

[三菱]レーザーレーダーの点検 (例 : ek スペース B11A)

注意 :

- ・レーザーレーダーの脱着、ウインドシールドの脱着を行った際は、必ずこの作業を実施して下さい。
- ・イグニッションスイッチが ON の時、レーザーレーダー前部のレンズから赤外線が照射されています。赤外線で目を傷めるおそれがありますので、レーザーレーダーに近い位置 (10cm 以内) で拡大機能がある光学機器を使用して照射部を覗き込まないで下さい。
- ・点検時は車両前方に 4m以上の空間を確保して下さい。

参考 :

- ・タイヤの空気圧を規定圧に調整して下さい。
- ・点検時は平らな場所に停車し、車両内の荷物は全て降ろして下さい。

手順/操作

● レーザーレーダーの点検 ※一部イラストは整備書より引用しております

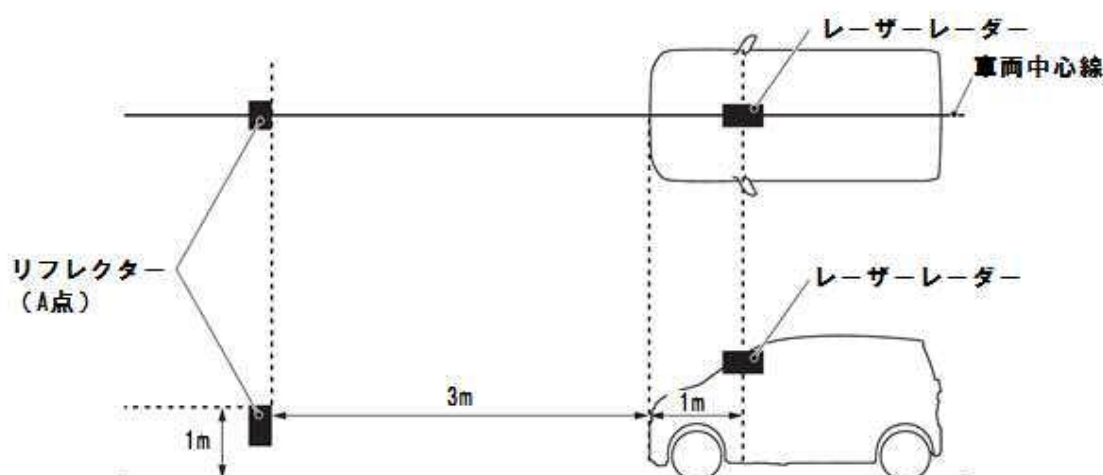
1.

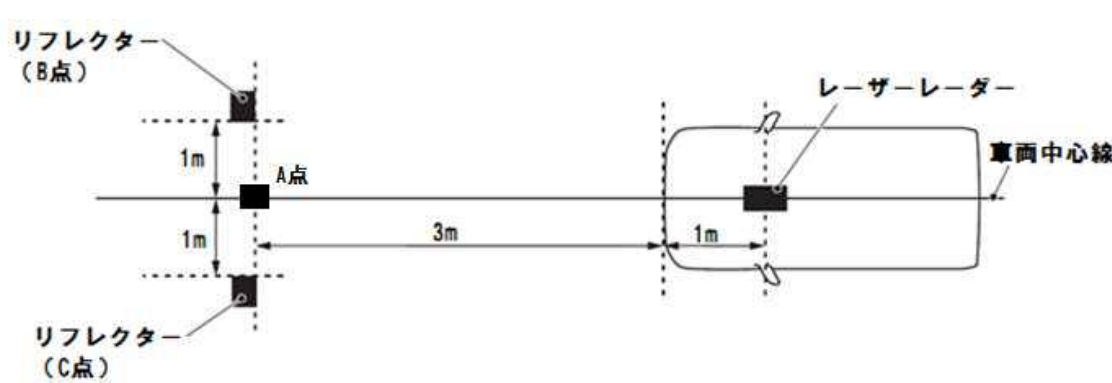


一辺が 50 cmのプラスチック板、または厚紙などに市販のアルミ箔を張り付けてリフレクターを 2 つ作成して下さい。作成する際に重量のある素材を使用した場合、あやまって落下などさせた際に思わぬ怪我をする可能性がありますので、軽い素材を使用して下さい。

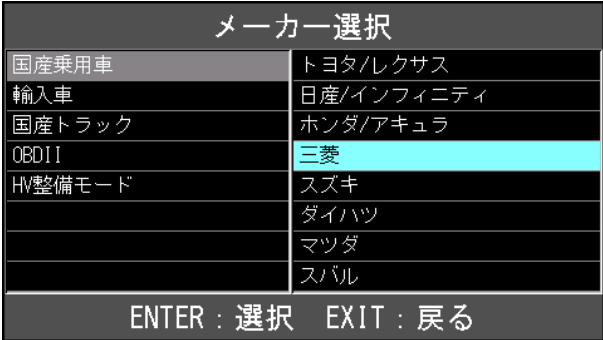



リフレクターを設置する為に、自立出来る台座を用意し地面からリフレクターの上端が 1m の高さになる様張り付けて下さい。

2.

車両中心線上で車両前面から前方 3m の位置にマーキングして下さい。ここを A 点とします。



<p>3.</p>	<p>A 点を起点に車両中心線と垂直に交わる様、左右それぞれ 1m の位置にマーキングして下さい。 この 2 箇所を B 点、C 点とします。</p> 
<p>4.</p>	<p>カメラ前方のウインドシールドガラスに汚れや異物がある場合は、清掃を行い除去して下さい。</p> <p>取り付けられているレーザーレーダーに不具合 (ツメの折れ・欠け等) が無い事、ウインドシールドガラスに取り付けられたブラケットのツメ勘合部にガタツキが無い事を確認して下さい。</p> <p>車両前方規定位置に設置したリフレクターの後方に反射物や障害物があると、以降の手順に沿ってリフレクターを動かした際、それを検知してしまいテスター上で距離を表示してしまいます。その場合は、反射物・障害物を取り除くか点検場所を変更して下さい。</p>
<p>5.</p>	<p>イグニッションスイッチが OFF である事を確認し、MTG2000-S を車両に接続して下さい。</p> 
<p>6.</p>	<p>イグニッションスイッチを ON にします。 (ブレーキペダルを踏まずに、 プッシュスタートスイッチを 2 回押します)</p> 

<p>7.</p>	<p>『メーカー選択』から [国産乗用車]-[三菱]を選択し[ENTER]を 押して下さい。</p>	
<p>8.</p>	<p>『車両選択』から[その他 (2006以降)]を 選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>9.</p>	<p>『仕向』から[JAPAN]を選択し[ENTER]を 押して下さい。</p>	
<p>10.</p>	<p>『年式』から該当する年式を選択し[ENTER]を 押して下さい。</p>	

『車種』から[EK-SPACE]を選択して[ENTER]を押して下さい。

以降の『エンジン』『トランスミッション』『型式』『類別』は車両のコーションプレートを参考に選択し[ENTER]を押して下さい。

11.

車種

GALANT FORTIS
LANCER EVOLUTION
GALANT FORTIS SPORTBACK
MINICAB-MiEV
EK-WAGON (B11W)
i-MiEV
EK-SPACE
RVR

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

エンジン/モーター

3B20 (0.66, D4, MPI, VVT, Auto Stop & Go(AS&G))
3B20 (0.66, D4, MPI, VVT, I/C, T/C, Auto Stop & Go(AS&G))

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

トランスミッション

F1CJB (CVT-2WD)
W1CJB (CVT-4WD)

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

型式

DBA-B11A


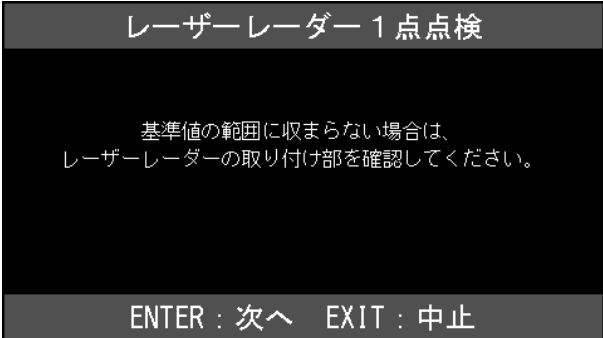
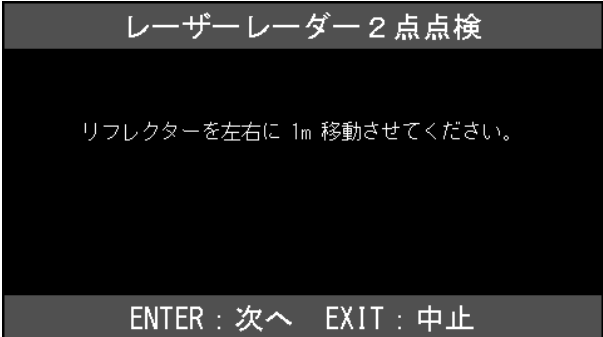

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

類別

HXTMX
HXTSX
HXTUX
HXTMX1
HXTSX1
HXTUX1
HXTXX1

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

<p>12.</p>	<p>『三菱メインメニュー』から[作業サポート]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>13.</p>	<p>『作業サポート』から[ACC/FCM]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>14.</p>	<p>『ACC/FCM 作業サポート』から[レーザーレーダーの点検]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>15.</p>	<p>車両中心線上にリフレクターを設置して下さい。 マーキングした A 点にリフレクターを設置し[ENTER]を押して下さい。</p>	

<p>16.</p>	<p>基準値 : 4.0m±50 cm</p> <p>現在値が表示されます。 基準値内にある事を確認し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>17.</p>	<p>基準値の範囲に収まらない場合は、レーザーレーダーの取り付け部を確認して下さい。</p> <p>内容を確認し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>18.</p>	<p>リフレクターを左右に 1m移動させてください。</p> <p>マーキングした B 点及び C 点にリフレクターを設置し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>19.</p>	<p>基準値 : 0m±0 cm</p> <p>現在値が表示されます。 基準値内に収まっている事を確認し[ENTER]を押して下さい。</p>	

20.

基準値の範囲に収まらない場合は、レーザーレーダーの取り付け部を確認して下さい。

基準値内にある場合は以上で作業完了となります。

[EXIT]を数回押し『三菱メインメニュー』まで画面を戻しイグニッション OFF にしてから安全に MTG2000-S を取り外して下さい。

レーザーレーダー 2 点点検

基準値の範囲に収まらない場合は、レーザーレーダーの取り付け部を確認してください。

ENTER/EXIT : 終了